

工事監督の仕事？

水再生センターなどで使う下水を処理する機械は、長いものでは30年以上使うものもあります。

また、雨が降った時に、しっかりと性能を発揮できるように監督が確認しています。その一部を紹介します。



当日の作業内容を請負業者の皆さんと確認をしています。



機械を置く場所の背筋を確認しています。この後コンクリートが流し込まれます。



空気を送る配管をつなぐボルトが規定の強さで締められているか確認をしています。



汚水を送る配管の高さを確認しています。



次回につづく

★お問合せ
横浜市環境創造局
下水道設備課（設備工事担当）
ks-setubikoji@city.yokohama.jp
電話 045-337-2916